

光市記者発表資料

平成28年6月13日

件名	リオデジャネイロ オリンピック・パラリンピック競技大会「Tokyo 2020 JAPAN HOUSE」における光市人口定住促進動画「ひかりのまち」の放映について
内容	

このことについて、下記のとおり本市の人口定住促進動画「ひかりのまち」が「Tokyo 2020 JAPAN HOUSE」で放映されることになりましたので、お知らせします。

記

1 概要

第31回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ）とリオデジャネイロ2016パラリンピック競技大会の期間中、リオデジャネイロ市バツハ地区に、東京2020大会に向けて日本の魅力を世界に発信する「Tokyo 2020 JAPAN HOUSE」が開設され、その中の関係府省庁エリアで、総務省が、4K・8K技術の紹介、地域の魅力のアピールなどを行うブースを出展し、「全国移住ナビ」に掲載された自治体プロモーション動画を多言語化して放映します。

この中で、本市の動画「ひかりのまち」が、「全国移住ナビ 自治体プロモーション動画コンテスト」においてアクセス状況が上位であったことから、放映されることとなったもの。

※昨年開催された「全国移住ナビ」自治体プロモーション動画コンテストにおける平成27年9月末時点でのアクセス状況上位10団体のプロモーション動画を、外国人観光客向けの地域PR動画として、ダイジェスト版で放映。

2 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 プレスリリース 別添のとおり。

3 光市人口定住促進動画「ひかりのまち」について

都会で暮らす若い夫婦が光市への移住を考えていく過程をドラマ仕立てで制作

・ストーリー

夫は光市出身。妻のお腹には新しい命が。2人は移住を検討するため、休日を利用して光市にやってきた。出産・育児環境が充実している光市の特性や、県外から光市へ移り住んだ人、故郷を愛する学生、光市から世界に情報を発信しながら働いている人との交流を通じて、夫婦は自分たちの今後の人生について考え始める・・・。

・配信先

・ロングバージョン（約20分間）

・180秒バージョン

全国移住ナビ「光市」又は「移住チャンネル」で配信中

担当所管 光市政策企画部企画調整課 移住・定住促進担当 温品 大輔
(0833) 72-1400 (内線 212)

リオ五輪 JAPAN HOUSEにおいて発信する動画 (全国移住ナビ 自治体プロモーション動画)

- 「全国移住ナビ」自治体プロモーション動画コンテストにおける
平成27年9月末時点でのアクセス状況上位10団体のプロモーション動画を、
外国人観光客向けの地域PR動画として、合計15分程度に編集
- ⇒「英語・フランス語字幕」、「ポルトガル語・スペイン語字幕」「中国語・韓国語字幕」の
3パターン(6言語)の動画を作成し、リオ五輪「JAPAN HOUSE」において放映
- ※各5分程度(1団体約30秒程度)×3パターン=計15分程度

(参考)活用可能な主な風景描写等

コンテスト受賞	団体名	風景描写等	アクセス順
総務大臣賞	山口県周防大島町	・日本の都市と島の暮らし (畑(農作業)、豊かな日本海沿い、山、神社、日本の幸(釣り)、海の幸(刺身))	1
地域情報満載賞	徳島県阿南市	・辰巳サーフィンビーチ、北の脇海水浴場(日本の渚百選)、蒲生田岬、 ・太龍寺(四国霊場二十一番札所)、畑(農作業)、新鮮な魚介類、刺身	3
地方で子育て したい賞	山口県光市	・きれいな海と夕日(日本の白砂青松100選、日本の渚百選、森林浴の森日本の100選 などを誇る室積・虹ヶ浜海岸)、瀬戸内海(海の音、潮の香りが家まで漂う)	6
審査員特別賞	宮崎県小林市	・町に流れるきれいな川(天然水が蛇口から出る)、チョウザメの養殖、寿司 ・日本一の星空、広大な森林、落ち着いた自然風景	7
	大分県豊後高田市	・昭和の町並み、熊野磨崖仏、海岸と夕日、壮大な森林の上空風景	2
	兵庫県小野市	・日本の老若男女、自然を活かしたまちづくり(小野長寿の郷構想)	4
	静岡県掛川市	・壮大な茶畑、東海道に伝わる文化(旧遠江国報徳社公会堂)、 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」、菓子、桜と掛川城、祭り、城下町	5
	香川県琴平町	・金刀比羅宮門前町、特産にんにく、日本最古の芝居小屋(歌舞伎公演)、桜	8
	山梨県富士川町	・特産のゆず、温泉、塩饅頭、大柳川溪谷、十谷伝承料理「みみ」	9
	宮城県蔵王町	・広大な樹氷(雪山)、スノーボード(スキー場)	10

山口県周防大島町

徳島県阿南市

山口県光市

宮崎県小林市

大分県豊後高田市



兵庫県小野市

静岡県掛川市

香川県琴平町

山梨県富士川町

宮城県蔵王町





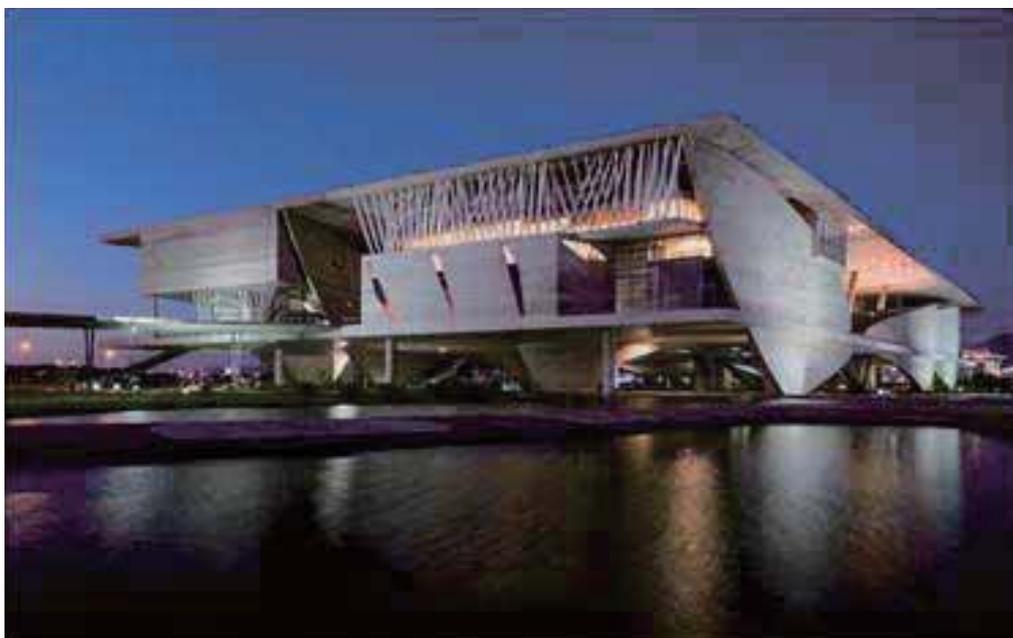
公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

<Tokyo 2020.NEWS-2016-047>

2016年6月13日

Tokyo 2020 JAPAN HOUSE 開設のご案内

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東京都、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPC）は、第31回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ）とリオデジャネイロ2016パラリンピック競技大会の期間中、リオデジャネイロ市バツハ地区に「Tokyo 2020 JAPAN HOUSE」を開設いたします。



出典：Cidade das Artes

The Worldwide Olympic Partners



Tokyo 2020 Gold Partners



Tokyo 2020 JAPAN HOUSE 概要

- 日 程 : オリンピック期間 2016年8月5日(金)～8月21日(日):計17日間
パラリンピック期間 2016年9月7日(水)～9月18日(日):計12日間
開場時間(両期間とも共通):12:00～20:00(予定)
なお、8月7日(日)および9月17日(土)は、招待者向けのイベントを開催するため、終日一般の方の入場はできません(予定)。
- 場 所 : Cidade das Artes (シダージ・ダス・アルテス)
(住所: Av. das Américas, 5300, Barra da Tijuca - Rio de Janeiro / RJ - CEP: 22793-080)
- 目 的 : ①東京2020大会に向けた東京2020組織委員会、東京都、関係各府省庁、パートナー各社、地方自治体などによるオールジャパンでの日本並びに東京のPR(文化・観光の魅力を発信する等)
②記者会見等の実施
 - * 日本代表選手団記者会見(メダリスト、各競技チーム等)
 - * 東京2020組織委員会、東京都に関連する各種記者会見
 - * 各種レセプション、出展ブース、関係者に対する取材対応③国内外関係者向けのホスピタリティサービス
④大会期間中のリオ市内における現地関係団体の統括拠点
- 主 催 : 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
東京都
公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会(JPC)
- 出展団体 : 関係各府省庁、地方自治体(46道府県)、パートナー各社(予定)
- 助成協力 : 独立行政法人日本スポーツ振興センター(予定)

Cidade das Artes (シダージ・ダス・アルテス) 会場イメージ

Tokyo 2020 JAPAN HOUSE では、東京 2020 大会、開催都市である東京および日本の魅力を発信していきます。施設内には様々なブースを設置し、一般の方も楽しみいただけるコンテンツを多数用意しています。

※下記画像はイメージです。



<会場名称>

Cidade das Artes (シダージ・ダス・アルテス)

Av. das Américas, 5300, Barra da Tijuca- Rio de Janeiro
/RJ-CEP: 22793-080

<会場までのアクセス>

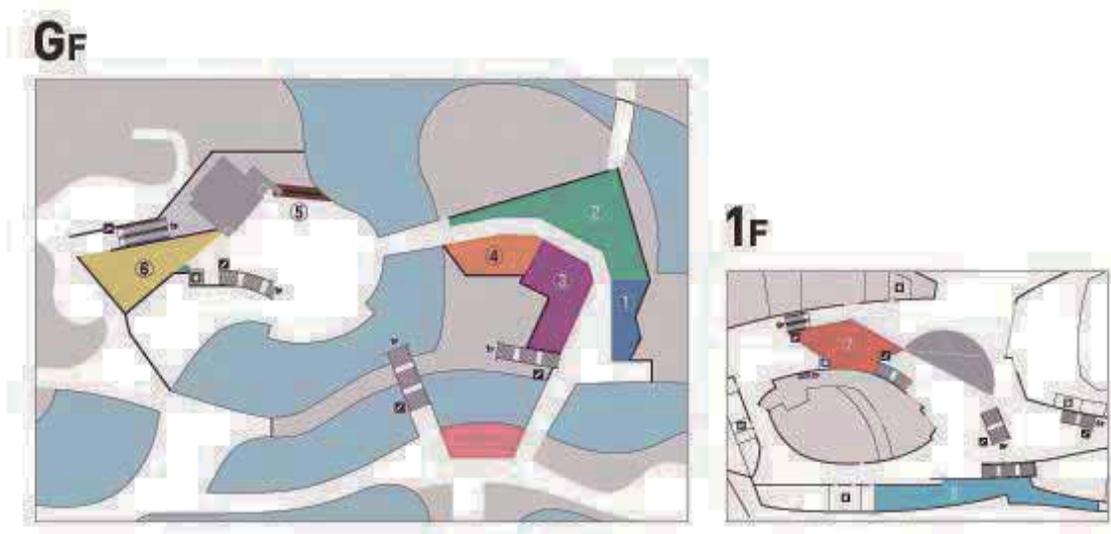
BRT : Alvorada 駅より徒歩 5 分

車 : オリンピックパークから約 15 分

Cidade das Artes (シダージ・ダス・アルテス) 出展エリアイメージ

Tokyo 2020 JAPAN HOUSE では、「東京 2020 組織委員会エリア」「東京都エリア」「関係各府省庁エリア」「パートナーエリア」「リオデジャネイロ 2016 大会 日本代表選手応援エリア (ステージ)」「自治体エリア」「文化体験エリア」「在リオデジャネイロ総領事館連絡室」の全 8 エリアにおいて、それぞれの視点から、東京 2020 大会に向けて日本の魅力を発信する情報を提供します。

<会場全体図>



① 東京 2020 組織委員会エリア

東京 2020 大会のビジョン・アウトライン・エンブレム、新しく誕生する新国立競技場、追加種目など、東京 2020 大会の目指すオリンピック・パラリンピックを紹介します。

② 東京都エリア

東京 2020 大会の開催都市である東京の魅力を、「水の都」をテーマに据えて PR します。

様々な体験型の展示を通じて、自然・暮らし・文化・技術、そして未来に向けて豊かな水が形づくり、進化しつづける東京の街の姿を紹介します。

③ 関係各府省庁エリア

日本食の試飲や、8K の映像体験、食文化や伝統文化、観光情報など日本の魅力を紹介します。

* なおエリアは、内閣府、総務省、国税庁、スポーツ庁、文化庁、農林水産省、経済産業省-日本貿易振興機構(JETRO)、観光庁-日本政府観光局(JNTO)が連携して出展するエリアです。

④ パートナーエリア

東京 2020 大会のパートナー各社の出展エリアです。

⑤ リオデジャネイロ 2016 大会 日本代表選手応援エリア

リオデジャネイロ 2016 大会に出場する日本代表選手を競技種目ごとに紹介するエリアです。

また、日本代表選手が実際に着用するウェアの展示等も行います。

⑥ 自治体エリア

東京を除いた全国 46 の道府県から厳選された日本の各地域の四季折々の豊かな風景や、歴史的建造物、地域に伝わる伝統文化など、各地を代表する光景を一堂に会した写真を展示します。

また、配布用の観光パンフレットなども用意し、日本の各地域の魅力を発信します。

⑦ 文化体験エリア

「茶道」、「浴衣」、「習字」、さらには、日本の祭りで親しまれる「ヨーヨー」など、日本文化の体験エリアをご用意しています。

⑧ 在リオデジャネイロ総領事館連絡室

外務省として総領事館の連絡室を設置し、日本からの観戦者や大会関係者の領事業務に関するご相談等に対応します。

【備考】

※各エリアの提供する内容は、今後変動する可能性があります。

※本リリースに使用している画像は下記 URL よりダウンロードいただけます。

<https://media.tokyo2020.jp/jp/press-room/press-kit/data/japanhouse.zip>

Tokyo 2020 JAPAN HOUSE に関する

お問い合わせ先

Tokyo 2020 JAPAN HOUSE 事務局

広報担当チーム

大塚／矢部／馬屋原／村田

Tel : 03-5575-3224 Fax : 03-5575-3222

Mail : tjh-press@w-az.co.jp

その他東京 2020 に関するお問い合わせ

公益財団法人東京オリンピック・

パラリンピック競技大会組織委員会

広報局 広報部 戦略広報課

本田／渡邊／奥村／藤原

Tel : 03-6631-1949 Fax : 03-3502-8874

Mail: pressoffice@tokyo2020.jp

東京 2020 の大会ビジョン

スポーツには、世界を変える力がある。2020 年は、史上最もイノベティブで、世界にポジティブな変革をもたらす大会とする。

1) 全員が自己ベスト 2) 多様性と調和 3) 未来への継承

<https://tokyo2020.jp>